



【内部資料】発行責任者  
佐藤せい子を育てる会  
会長 坪井英明

# せい子通信



あなたの声を届けます。市議会議員は地域づくりのリポーター

2012年 vol. 37

## 門出の春

少し遅れていた桜の便りも、そこかしこから届くようになりました。街中で新しい制服姿の幼稚園児から高校生・・・そして社会人。フレッシュマン達の新しい事に立ち向かう輝く瞳が、とてもすがすがしく感じられる今日この頃。皆様の周りにも、そんな新生活を迎える方、いらっしゃるのではないのでしょうか・・・？

さて、私事ですが、この一年で任期満了を迎えます。さまざまな場面で皆様に声を掛けて頂き、色々とお世話になり、「議員としての力」を皆様に育てて頂きました。本当にありがとうございます。前に進むべきかどうなのか・・・自問自答を繰り返しながら「継続は力なり」の結論に至りました。

この春、私にとりましても、「新たなる第一歩」となります。どうぞ皆様、ご理解いただきまして、変わらぬご支援ご指導賜りますようお願い致します

## 故郷東北へ継続支援を！！

がれき処理について、試験焼却から本格的受け入れを一日も早く！！

あの 3月11日に発生した災害廃棄物(がれき)の岩手、宮城両県で処理しきれない“がれき”を我が静岡市でまず試験焼却を実施し、安全を確認したうえで本格焼却を受け入れる方向へ進めるために、“市民の皆様のご理解を頂くため”のキャンペーン活動に参加しました。市議会では、自民党・新政会・公明党の各会派の代表者が合同で市長に積極的対応を要請しています。県内では島田市が自治会等の安全性への理解を頂き、本格的焼却を決めました。我が市でも東北の復旧、復興の大きな進展につながる“がれき”の受け入れを一日も早く決定してほしいです。静岡市では東海地震が叫ばれています。自分達のこととして考えてほしいものです。こんな時だからこそ、共助の心が大事です。



## 平成 24 年度 静岡市一般会計 2,786 億円

本年度の当初予算一般会計は、前年比率0.9%増で、14の特別会計と3企業会計との合計は5,647億円となりました。

### ★ 子ども医療費助成 → 18億5000万円 ★

これまでの保険診療の自己負担分の助成が拡大します。入院・通院の助成対象が中学卒業までになりました。

### ★ 急病センター・こころの健康センター・衛生複合施設建設事業 → 4億5800万円 ★

建物は鉄骨2階建てで延べ床面積は約 2300 m<sup>2</sup>。1階が「急病センター」、2階が「こころの健康センター」の予定で、建設場所は葵区の柚木で東静岡駅の近くの国道一号線側で、平成25年4月完成予定です。



- 急病センターは、夜間の救急患者に応急診療を提供し、初期救急医療の充実を図ります。(内科・小児科)対応時間は、毎日午後7時～午後10時
- こころの健康センターは、市民のこころの健康保持増進、こころの病を抱える人達の社会復帰の支援を図る。又市民への啓発活動、病気を抱える人達の理解をすすめるものです。

### ★ LRT導入可能性調査 → 4600万円 ★

調査研究会の「静岡市にはLRTがふさわしい」の提案に基づき、導入を可能にする為の調査へと進みます。ヨーロッパの様な街の中を走るLRT(低床路面電車)を想像してみてください「世界中から人の集まる静岡」の街づくりの一助と成り得るのでしょうか・・・？

皆さんはどう思いますか？



カンヌ視察前に立ち寄ったニースのLRT

既存の線路を利用した富山のLRT



### ★ 江川町交差点交通社会実験実施事業

→ 6400万円 ★

市の中心街への人の流れに回遊性を持たせる為に、この交差点を平面横断化し、実現化に向けて実証実験を行います。

これはLRT導入とも関係してくる事で、街中へ入る車の量の調節が必要となり、また公共交通の利用拡大も期待されます。



## ■ 県との共同事業 ■

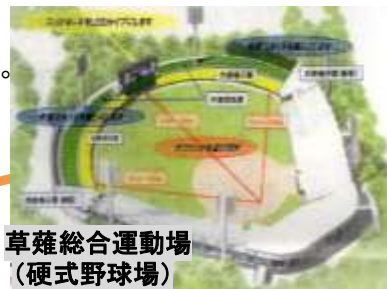
東静岡副都心整備計画は、県有地、市有地の総合的開発を念頭に入れて進められています。県の“大学コンソーシアム”等には、市も賛同し、学術文化発信の地として市の施設整備を考えています。そこで、アリーナ建設予定地と言われていた土地をどう有効活用すれば良いか、広く意見を募るため、県内と言わず、世界から意見募集を行う事になりました。あなたはどの使うのが最も有効と考えますか？応募された意見を参考に事業を進めていくという事です。

### 東静岡副都心整備計画



県は草薙体育館の再整備や軟式野球場の改修等を行っています。

県の施設がたくさんある我が地域はより県と市の連携を強くし、よりよい地域づくりにつながる事を望みます。



## ★田辺市長との政策提言意見交換会議★



就任1年を迎えた田辺市長と4回目のミーティングを行いました。1年を経過しての感想から伺いました。1年を通して大体の行政の流れ、組織全体が見えてきたとの事。また、初の平成24年度の予算編成や人事をやり、様々な現状や問題も感じているとの事。何しろ厳しい財政状況の中での事です。この1年は“種まきの1年”だったとも表現。この先、少しでも太い枝が出来て大きな花が咲く事を願っています。

## 《議会改革特例委員会》

二元代表制の一翼を担う議会がどうあるべきかを検討し条例として制定していく為に、これまで20回近く会議を重ねてきています。(私は委員ではなかったのですが、ほぼ毎回傍聴に行っていました)各会派からの意見調整も山場を迎え、間もなく条例案として提示されます。議員定数等も含まれています。要注目です！！

## 《豊後高田市・昭和の町》視察

3月26日～28日まで昭和の町の視察をしてきました。まさに私達が“生きてきた時代”で、わあ～！わあ～！と声を上げながら再び磨き上げられた街並み、ミュージアムに感嘆して帰ってきました。街づくりにはその街を愛する心が必要です。そして何よりも、それを支える“人”達がいてくれて



こそこの話です。一度コンサルタントに依頼し失敗。自らの手で自らが動く事こそが必要と考えた「豊後高田市観光まちづくり株式会社」の情熱と心意気が伝わってきました。34%の高齢化の進む街に年間40万人の観光客が来るということだ。



## 《北九州次世代エネルギーパーク》視察

響灘を望む地にエネルギー施設が立ち並んでいました。資源循環(3R)自然共生(ビオトープやバイオマス等)等エネルギー利用の革新技術が開発されていました。太陽光発電、風力発電、コジェネ(天然ガス)等々。三保と比較してみました。目を見張る施設規模でした。

### 4月臨時議会

4/27 本会議  
5/1 予備日

### 6月定例議会

6/12 議案説明会  
6/14 本会議  
6/22・25・26 本会議  
6/28・29 常任委員会  
7/5 本会議

### お知らせ

毎日新聞発行の冊子「月刊フォーラム」に依頼されて“議員提案”の欄に原稿を書きました。若干冊子があります。興味のある方はご連絡ください。



やりがい 生きがい がんばりがいい!!  
大きいことも、小さなことも!

# 佐藤せい子



## 佐藤せい子事務所

〒422-8008 静岡市駿河区国吉田 4-25-19

TEL 054-267-2000 FAX 054-267-2001

ブログ

<http://blogs.yahoo.co.jp/sseiko1022>

ホームページ

[satoseiko.com](http://satoseiko.com)

メール

[sseiko@nifty.com](mailto:sseiko@nifty.com)